

マレーシア航空 新機材 A330-300 型機を関空線に導入

関空とマレーシア間を運航しているマレーシア航空(MH)が、5 月 21 日(土)より関空からマレーシアへ出発するお客様の利便性向上のため、関空＝クアラルンプール線に最新機材の A330-300 を導入することとなりました。

今回導入される新機材 A330-300 型機は最新の装備を備えており、マレーシアへのビジネス渡航および観光旅行がますます快適になります。

また、就航当日に出発ゲートにて記念品配布を行います。(※詳しくは別添マレーシア航空からのご案内をご覧ください)

記

1.日 時: 2011年5月21日(土)10:30～11:00

2.場 所: 関西国際空港 旅客ターミナルビル 国際線出発 13番ゲート(北)

3.スケジュール: 10:30～11:00 記念品配布

※当日の天候やフライトの状況により変更される可能性があります。

(参考)◆マレーシア航空 運航スケジュール

「関空＝クアラルンプール」

(往路)

・関空発(11:00)→クアラルンプール着(16:40) MH53 便 週 6 便(月・水・木・金・土・日)

(復路)

・クアラルンプール発(23:45)→関空着(翌 07:15) MH52 便 週 6 便(火・水・木・金・土・日)

【使用機材 A330-300型機 (ビジネスクラス36席、エコノミークラス245席、合計281席)】

「関空＝コタキナバル＝クチン」

(往路)

・関空発(09:50)→コタキナバル着(14:15)

コタキナバル発(15:45)→クチン着(17:05) MH55便 週2便(火・金)

(復路)

・コタキナバル発(00:50)→関空着(07:05) MH54便 週1便(火)

・クチン発(20:50)→コタキナバル着(22:20)

コタキナバル発(翌00:50)→関空着(翌07:05) MH56週1便(木)

【使用機材 B737-800型機 (ビジネスクラス16席、エコノミークラス144席、合計160席)】